

# 天満サブ化工 株式会社

## ゴムとともに80年、 植物油脂原料の添加剤



### 企業の特徴・強み

サブ(ファクチス)と呼ばれるゴム添加剤を製造し、国内最大シェアを保持しています。サブはゴムの加工性を向上させ、主に軟質ゴム製品配合の際に有用な機能を発揮する加工助剤です。1991年以降大阪市から兵庫県小野市に順次工場を移設し大幅な生産システム変更を行いました。工程で発生する排ガス対応のための大型脱臭装置を備え、工場緑化にも力を入れています。2006年にはISO9001、KEMS(神戸環境マネジメントシステム)の認証を取得し、顧客、環境に配慮したモノづくりを続けています。



### オンリーワン認定製品・技術について



サブ(ファクチス)は動植物油脂を硫黄などにより架橋して製造する加工助剤で、非熱可塑性、加圧流動性、吸油性など「フィラー」と「可塑剤」両者の性質を併せ持っています。加工時にはコンパウンドの収縮や高温による熱ダレを抑え、成型品は「柔らかい」ながら「べたつかない」効果を付与します。スポンジゴム配合では発泡剤の分散がよくなりコンパウンドの粘度が最適化されるため、きめ細かく均一な発泡セルが生成されて良質な発泡体が得られます。ゴム製品の用途に応じて粘着性・耐油性などに対応した製品ラインナップを有しています。

主原料には植物油脂のみを用いており、高バイオマス度のサステナブル素材でもあります。また、高分子であるサブは、液体可塑剤と異なり製品からの溶出が起らないため、化学物質規制の対象となり難しいメリットがあります。



### 最新トピックス・アピールポイント

2022年に事務所棟の全面改装を実施し、出入口、トイレ、更衣室などのバリアフリー化で従業員の福利厚生をはかりました。品質管理室には品質・製品テストのための大型の局所排気設備、試験機、粘度計を備えています。新設した試験室には、8インチロール・ニーダー・50t加硫プレスなどを設置し、ゴム配合によるサブの性能評価を自社で行えるようになっています。また、危険物の保安管理に努め、優良危険物事業所として令和4年度兵庫県危険物安全・安心大会知事表彰を受けました。

## COMPANY PROFILE



ゴムの加工性を向上させる加工助剤である硫黄ファクチス/塩化硫黄ファクチス/無硫黄ファクチスや硫化油/パージ剤の製造および販売を行っています。

Rubber Substitute(ゴムの代替品)から始まったサブはゴム産業とともに生きてきたと言えます。これまで、ベルト、ホース、ロール、防振ゴム、パッキン、字消し、履物、軟式テニスボール、卓球ラケットラバー、ウェットスーツなど軟質のゴムに有用な配合剤として提供を続けて参りましたが、時代と共にゴム製品のラインアップも原材料も変遷を遂げています。今後はこれまでの研究成果や経験を生かした新たな試みにもチャレンジしたいと考えています。

### DATA



所在地	小野市福住町586-146(兵庫工場)
従業員数	18名
資本金	5,000万円
設立	1943年8月
代表者	代表取締役 伯耆 晶子